

養老線の沿線高等学校等の生徒 アンケート調査報告書

平成28年12月2日

養老線地域公共交通再生協議会

目 次

1 調査の概要

1-1	調査の目的	1
1-2	調査の設計	1
1-3	回収結果	1
1-4	報告書の見方	1

2 調査結果の分析

2-1	調査対象者の属性	2
2-2	通学の状況について	6
2-3	学校が休みの日の養老線の利用について	13
2-4	養老線のサービスに対する現状の満足度と今後の重要度について	16
2-5	養老線の社会的役割や効果について	26
2-6	養老線沿線のバスサービスに対する現状の満足度と今後の重要度について	28
2-7	養老線及び沿線のバス交通などの維持に向けた取り組みについて	32
2-8	養老線及び沿線のバス交通などの利便性を高めるアイデア	33

資 料

○	養老線の沿線高等学校等の生徒向けアンケート調査票	34
---	--------------------------	----

1 調査の概要

1-1 調査の目的

本調査は、地域公共交通網形成計画の策定にあたり、養老線の利用状況や公共交通に対するニーズ等を把握するため、養老線の沿線高等学校等の生徒へアンケート調査を実施しました。

1-2 調査の設計

- (1) 対象者数 15校（高等学校13校、特別支援学校2校）各校100人程度 計1,500人程度
- (2) 調査対象 養老線の沿線に立地する高等学校等の生徒
- (3) 調査方法 各学校の協力のもと生徒へ配布・回収 無記名アンケート方式
- (4) 調査期間 平成28年9月21日（水）～10月17日（月）

1-3 回収結果

1,367人

1-4 報告書の見方

- (1) 比率は、すべてパーセンテージで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのため合計が100%にならないことがあります。
- (2) 本報告書の表・グラフ等の見出し及び文章中での回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合があります。

2 調査結果の分析

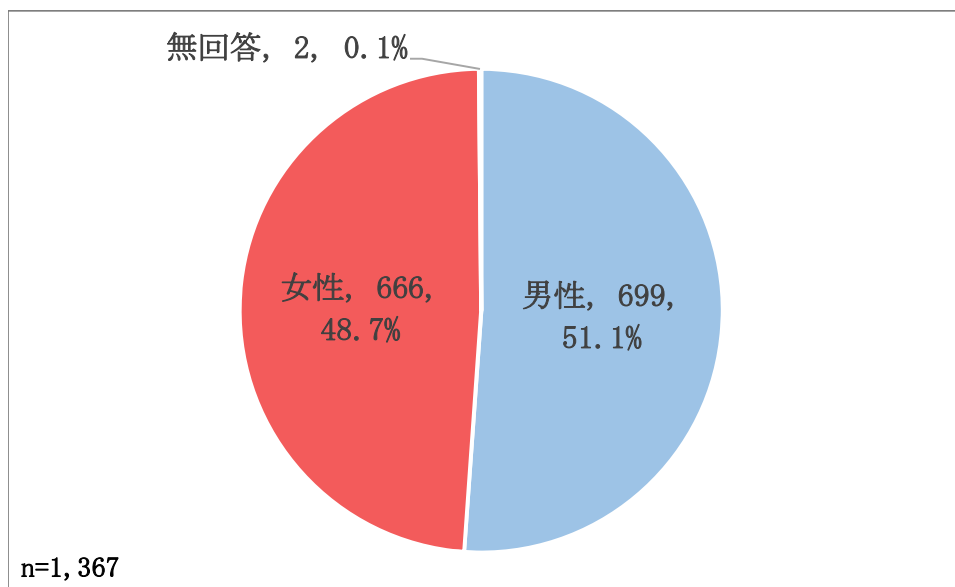
2-1 調査対象者の属性

あなた自身のことについて、各項目で該当する番号1つに○をつけてください

(1) 対象者の性別（問1①）

「対象者の性別」についてたずねたところ、「男性」が51.1%、「女性」が48.7%となっています。

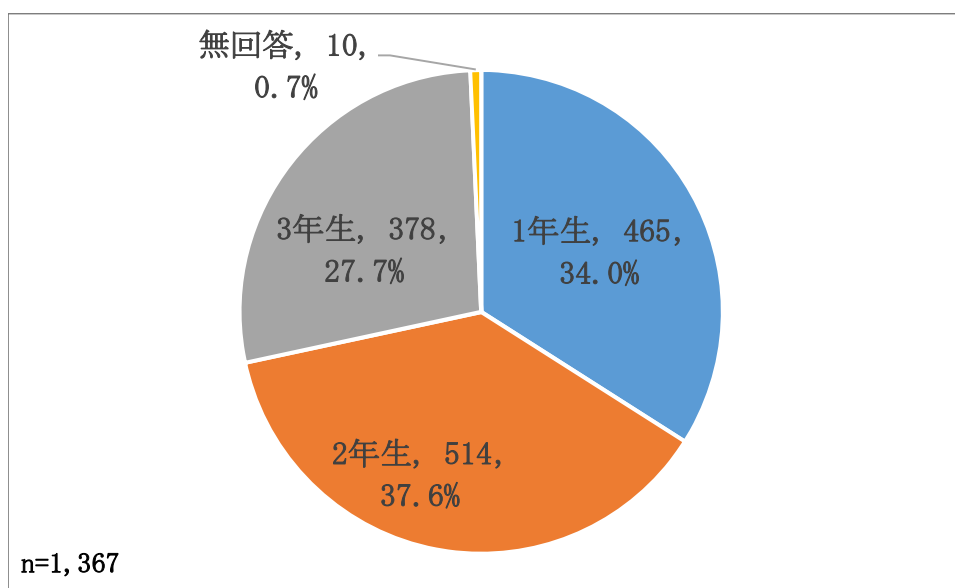
選択肢	回答数	割合 (%)
男性	699	51.1
女性	666	48.7
無回答	2	0.1
合計	1,367	100.0



(2) 対象者の学年 (問1②)

「対象者の学年」についてたずねたところ、「2年生」と答えた人が37.6%と最も多く、次いで「1年生」(34.0%)、「3年生」(27.7%)となっています。

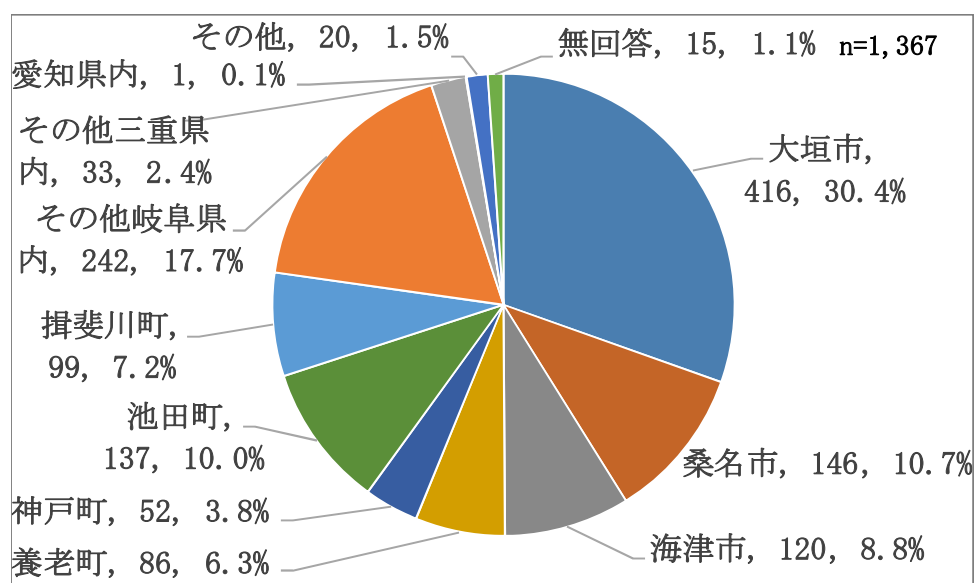
選択肢	回答数	割合 (%)
1年生	465	34.0
2年生	514	37.6
3年生	378	27.7
無回答	10	0.7
合計	1,367	100.0



(3) 対象者の居住地（問1③）

「対象者の居住地」についてたずねたところ、「大垣市」と答えた人が30.4%と最も多く、次いで「その他岐阜県内」（17.7%）、「桑名市」（10.7%）となっています。

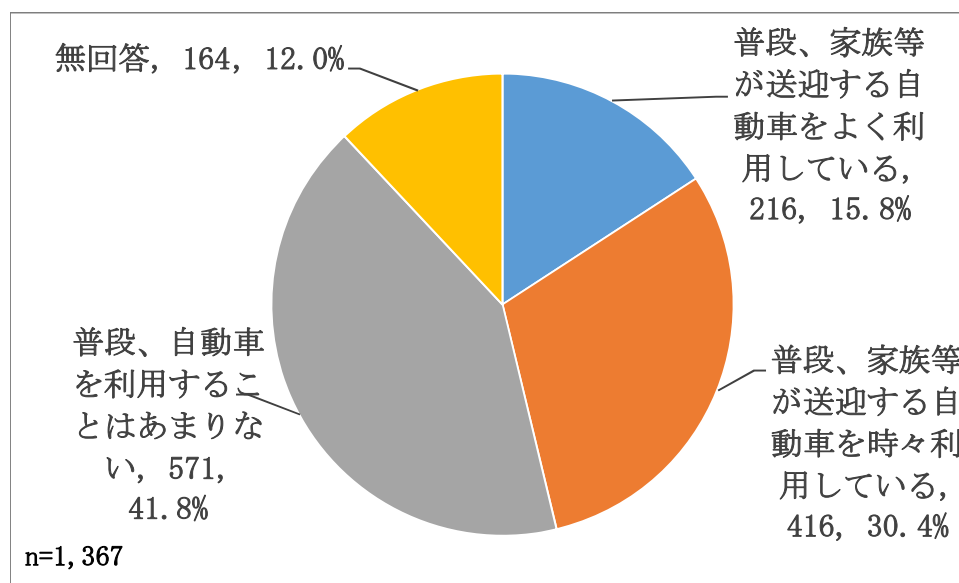
選択肢	回答数	割合 (%)
大垣市	416	30.4
桑名市	146	10.7
海津市	120	8.8
養老町	86	6.3
神戸町	52	3.8
池田町	137	10.0
揖斐川町	99	7.2
その他岐阜県内	242	17.7
その他三重県内	33	2.4
愛知県内	1	0.1
その他	20	1.5
無回答	15	1.1
合計	1,367	100.0



(4) 自家用車で送迎してもらう頻度 (問1④)

「対象者の自家用車で送迎してもらう頻度」についてたずねたところ、「普段、自動車を利用することはあまりない」と答えた人が41.8%と最も多く、次いで「普段、家族等が送迎する自動車を時々利用している」(30.4%)、「普段、家族等が送迎する自動車をよく利用している」(15.8%)となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
普段、家族等が送迎する自動車をよく利用している	216	15.8
普段、家族等が送迎する自動車を時々利用している	416	30.4
普段、自動車を利用することはあまりない	571	41.8
無回答	164	12.0
合計	1,367	100.0



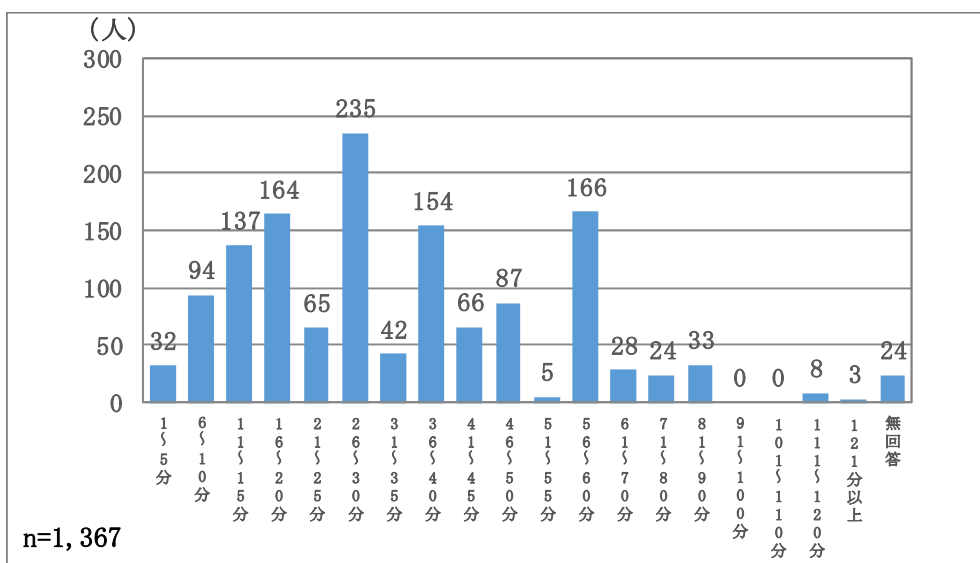
2-2 通学の状況について

(1) 対象者の通学所要時間（問2②）

通学の所要時間について記入してください。

「対象者の通学所要時間」についてたずねたところ、「26～30分」と答えた人が235人と最も多く、次いで「56～60分」（166人）、「16～20分」（164人）となっています。

選択肢	回答数	選択肢	回答数
1～5分	32	51～55分	5
6～10分	94	56～60分	166
11～15分	137	61～70分	28
16～20分	164	71～80分	24
21～25分	65	81～90分	33
26～30分	235	91～100分	0
31～35分	42	101～110分	0
36～40分	154	111～120分	8
41～45分	66	121分以上	3
46～50分	87	無回答	24
		合計	1,367

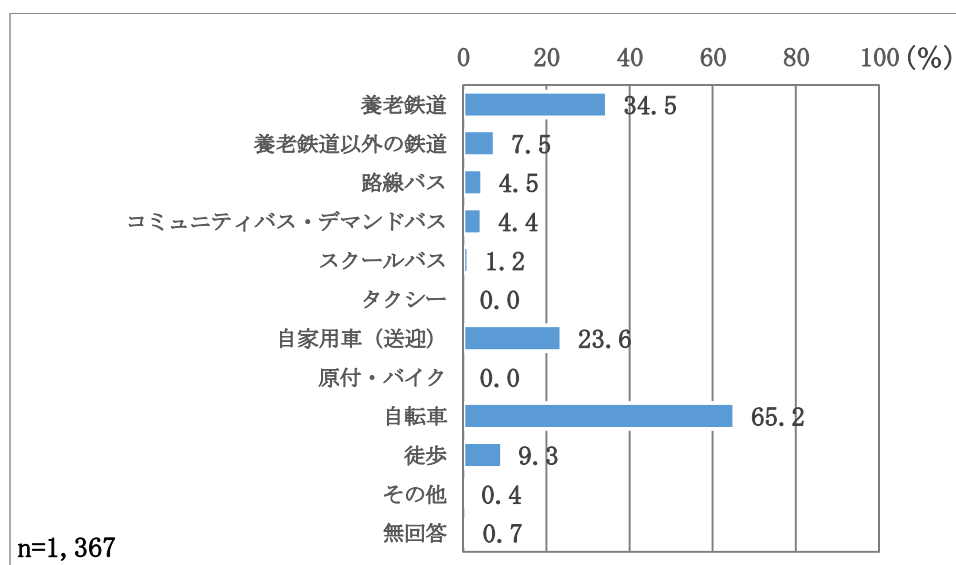


(2) 対象者の通学手段（問2③）

通学手段について、普段利用しているもの全てに○をつけてください。

「対象者の通学手段」についてたずねたところ、「自転車」と答えた人が65.2%と最も多く、次いで「養老鉄道」（34.5%）、「自家用車（送迎）」（23.6%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)	選択肢	回答数	割合 (%)
養老鉄道	472	34.5	自家用車（送迎）	322	23.6
養老鉄道以外の鉄道	103	7.5	原付・バイク	0	0.0
路線バス	62	4.5	自転車	891	65.2
コミュニティバス・ デマンドバス	60	4.4	徒歩	127	9.3
スクールバス	17	1.2	その他	6	0.4
タクシー	0	0.0	無回答	10	0.7

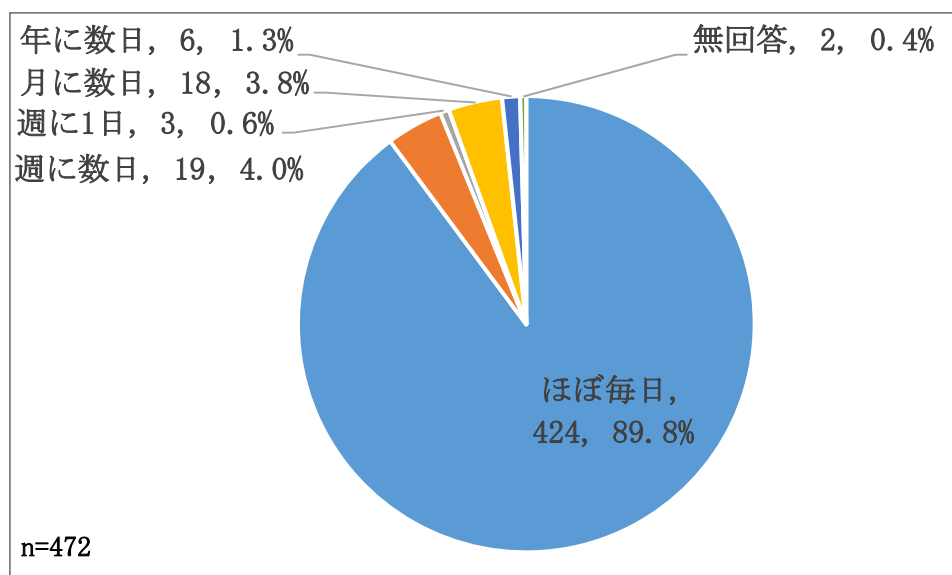


(3) 通学での養老線の利用頻度（問3）

問2③で「1」を選んだ方にお聞きします。あなたは通学でどの程度利用していますか。該当する番号1つに○をつけてください。

「通学での養老線の利用頻度」についてたずねたところ、「ほぼ毎日」と答えた人が89.8%と最も多く、次いで「週に数日」（4.0%）、「月に数日」（3.8%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
ほぼ毎日	424	89.8
週に数日	19	4.0
週に1日	3	0.6
月に数日	18	3.8
年に数日	6	1.3
無回答	2	0.4
合計	472	100.0



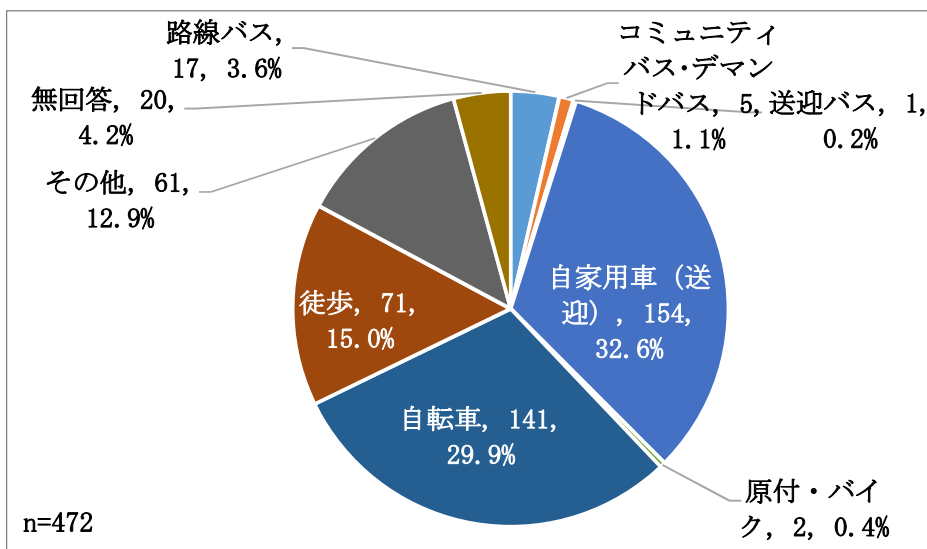
(4) 通学での自宅から養老線の乗車駅までの移動手段（問6）

問2③で「1」を選んだ方にお聞きします。通学でのご自宅から養老線の乗車駅までの移動手段について、該当する番号1つに○をつけてください。

「通学での自宅から養老線の乗車駅までの移動手段」についてたずねたところ、「自家用車（送迎）」と答えた人が32.6%と最も多く、次いで「自転車」（29.9%）、「徒歩」（15.0%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
路線バス	17	3.6
コミュニティバス・ デマンドバス	5	1.1
送迎バス	1	0.2
タクシー	0	0.0
自家用車（送迎）	154	32.6

選択肢	回答数	割合 (%)
原付・バイク	2	0.4
自転車	141	29.9
徒歩	71	15.0
その他	61	12.9
無回答	20	4.2
合計	472	100.0



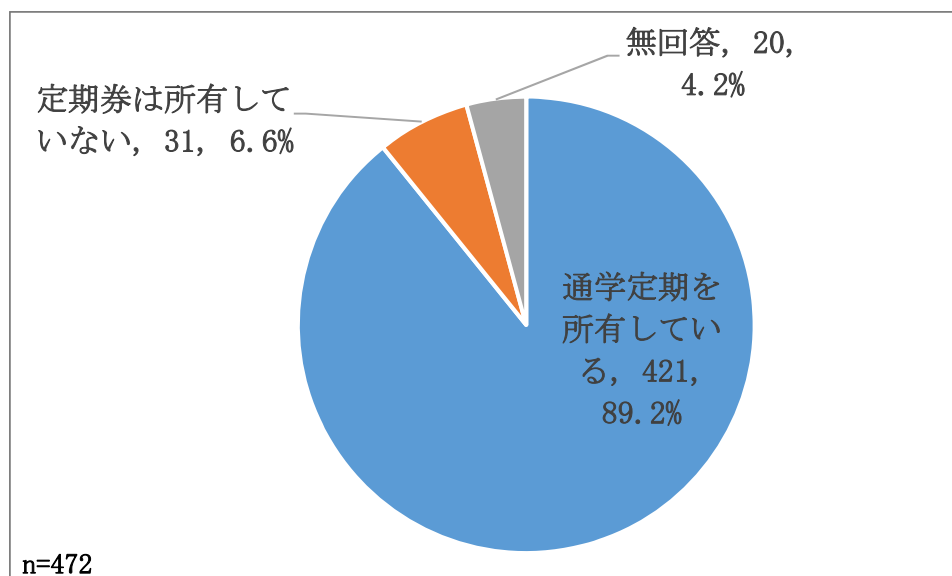
その他の記述事項	回答数
J R	32
その他鉄道	12
近鉄	9
北勢線	4
樽見鉄道	1
三岐鉄道	1

(5) 対象者の養老線の定期券所持（問7）

問2③で「1」を選んだ方にお聞きします。養老線の定期券を所有していますか。該当する番号1つに○をつけてください。

「養老線の定期券を所有しているか」についてたずねたところ、「通学定期を所有している」と答えた人が89.2%と最も多く、次いで「定期券は所有していない」（6.6%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
通学定期を所有している	421	89.2
定期券は所有していない	31	6.6
無回答	20	4.2
合計	472	100.0



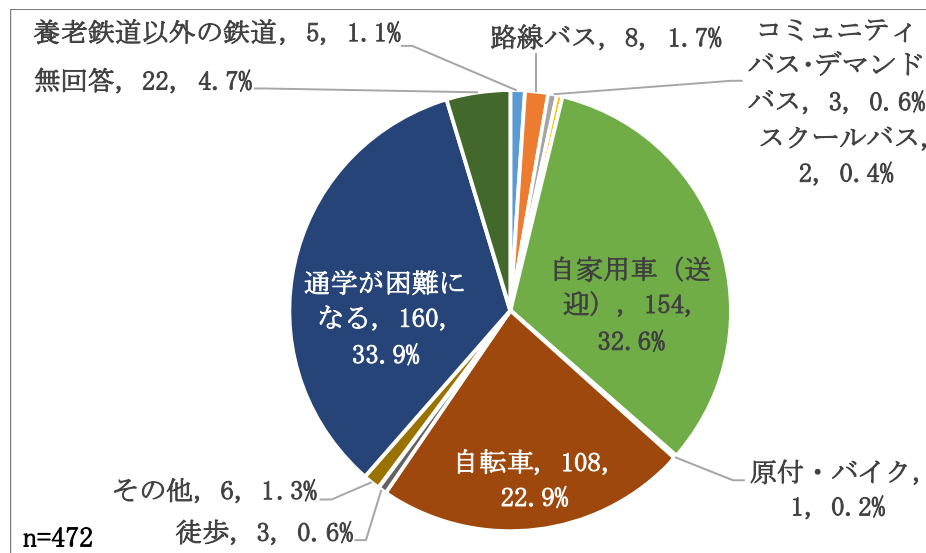
(6) 通学で養老線が利用できない場合の移動手段（問8）

問2③で「1」を選んだ方にお聞きします。もし通学に養老線が利用できない場合、どのような移動手段で通学しますか。該当する番号1つに○をつけてください。

「通学に養老線が利用できない場合、どのような移動手段で通学するか」についてたずねたところ、「通学が困難になる」と答えた人が33.9%と最も多く、次いで「自家用車（送迎）」（32.6%）、「自転車」（22.9%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
養老鉄道以外の鉄道	5	1.1
路線バス	8	1.7
コミュニティバス・デマンドバス	3	0.6
スクールバス	2	0.4
タクシー	0	0.0
自家用車（送迎）	154	32.6

選択肢	回答数	割合 (%)
原付・バイク	1	0.2
自転車	108	22.9
徒歩	3	0.6
その他	6	1.3
通学が困難になる	160	33.9
無回答	22	4.7
合計	472	100.0



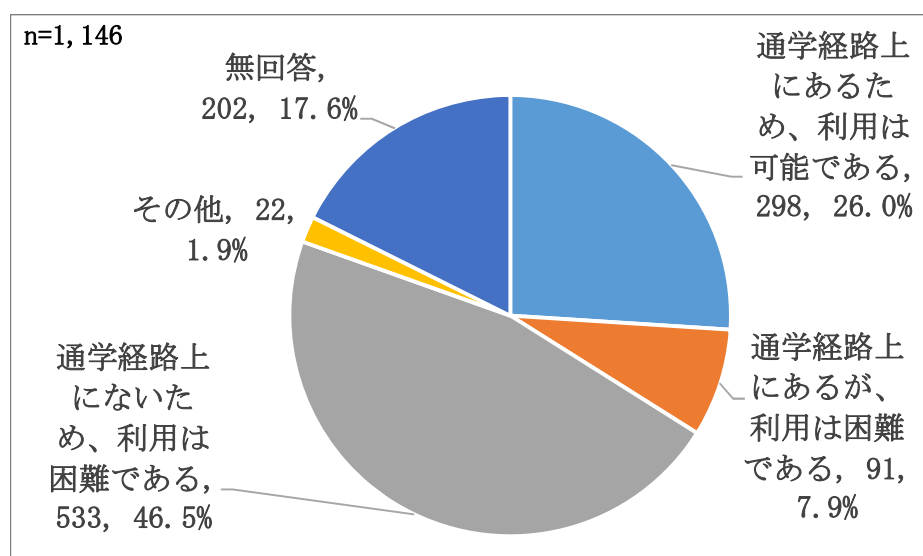
その他の記述事項	回答数
学校を休む	2
J Rと自転車又は自家用車	1
樽見鉄道	1

(7) 通学で養老線が利用できない場合の移動手段での養老線の利用（問9）

問2③で「2～11」を選んだ方にお聞きします。通学で養老線の利用は可能ですか。該当する番号1つに○をつけてください。

「通学で養老線の利用は可能なのか」についてたずねたところ、「通学経路上にないため、利用は困難である」と答えた人が46.5%と最も多く、次いで「通学経路上にあるため、利用は可能である」（26.0%）、「通学経路上にあるが、利用は困難である」（7.9%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
通学経路上にあるため、利用は可能である	298	26.0
通学経路上にあるが、利用は困難である	91	7.9
通学経路上にないため、利用は困難である	533	46.5
その他	22	1.9
無回答	202	17.6
合計	1,146	100.0



その他の記述事項	回答数
必要ない	13
駅までのバスがもっとあれば利用する	1
大垣駅から学校までは利用不可。自宅から大垣駅までは利用可	1

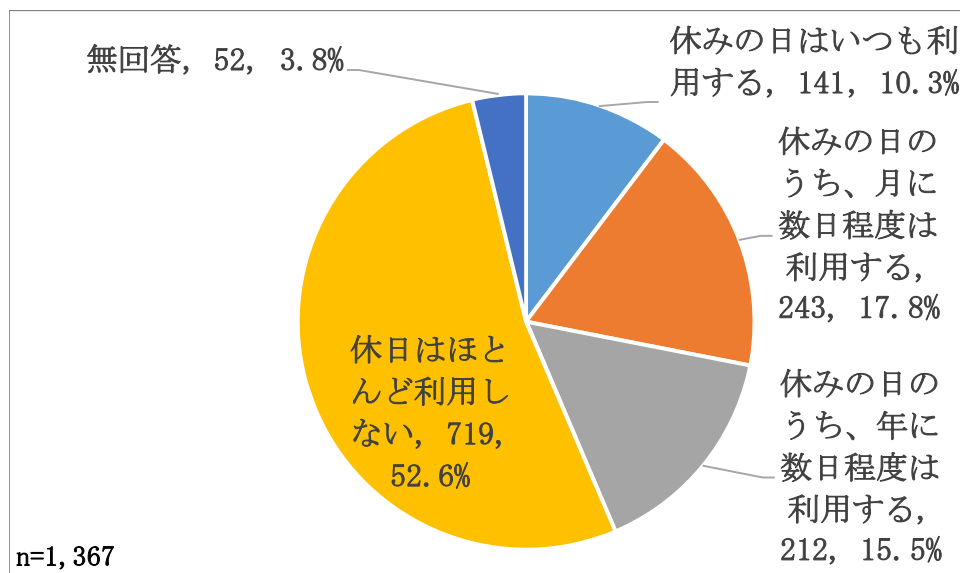
2-3 学校が休みの日の養老線の利用について

(1) 学校が休みの日の養老線の利用頻度（問10）

学校が休みの日に養老線をどの程度利用していますか。
該当する番号1つに○をつけてください。

「学校が休みの日に養老線をどの程度利用しているか」についてたずねたところ、「休日はほとんど利用しない」と答えた人が52.6%と最も多く、次いで「休みの日のうち、月に数日程度は利用する」（17.8%）、「休みの日のうち、年に数日程度は利用する」（15.5%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
休みの日はいつも利用する	141	10.3
休みの日のうち、月に数日程度は利用する	243	17.8
休みの日のうち、年に数日程度は利用する	212	15.5
休日はほとんど利用しない	719	52.6
無回答	52	3.8
合計	1,367	100.0



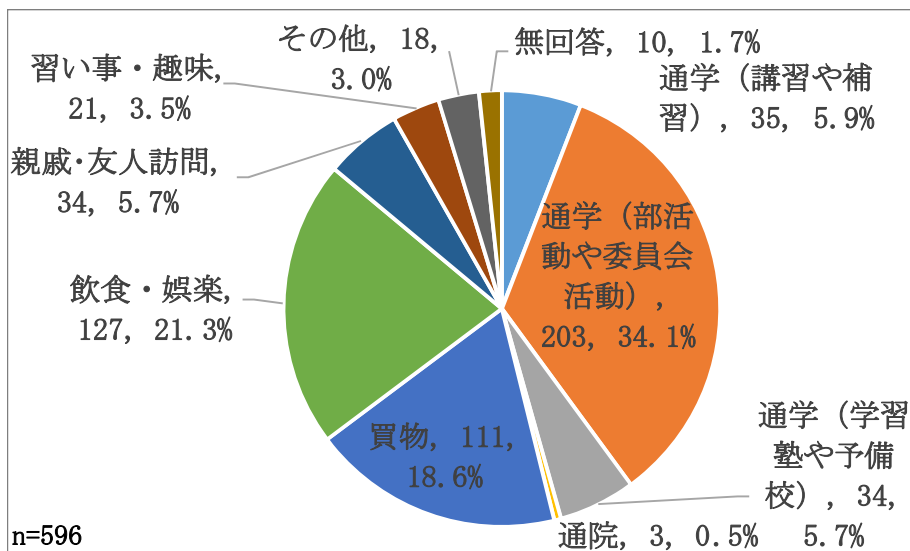
(2) 休みの日の養老線の利用目的（問11）

問10で「1～3」を選んだ方にお聞きします。休みの日に養老線を利用する主な目的を教えてください。該当する番号1つに○をつけてください。

「学校が休みの日に養老線を利用する主な目的」についてたずねたところ、「通学（部活動や委員会活動）」と答えた人が34.1%と最も多く、次いで「飲食・娯楽」（21.3%）、「買物」（18.6%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
通学（講習や補習）	35	5.9
通学（部活動や委員会活動）	203	34.1
通学（学習塾や予備校）	34	5.7
通院	3	0.5
買物	111	18.6

選択肢	回答数	割合 (%)
飲食・娯楽	127	21.3
親戚・友人訪問	34	5.7
習い事・趣味	21	3.5
その他	18	3.0
無回答	10	1.7
合計	596	100.0



その他の記述事項	回答数
多度大社	1
利用しない	1
実習	1
養老公園など	1
検定	1
アルバイト	1
体験入学	1

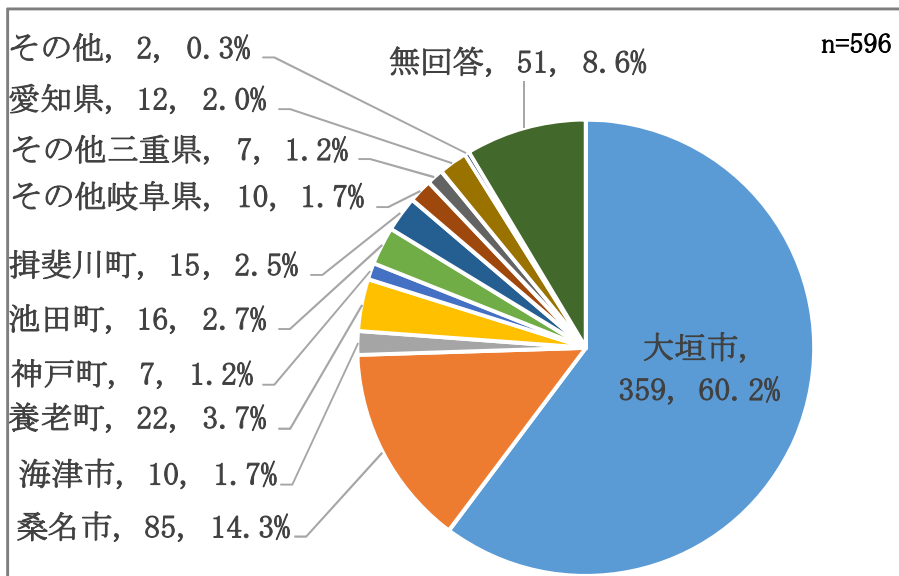
(3) 休みの日の養老線を利用しての行き先 (問12)

問10で「1~3」を選んだ方にお聞きします。休みの日に養老線を利用してどこへ行きますか。該当する番号1つに○をつけてください。

「休みの日に養老線を利用してどこへ行くのか」についてたずねたところ、「大垣市」と答えた人が60.2%と最も多く、次いで「桑名市」(14.3%)、「養老町」(3.7%)となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
大垣市	359	60.2
桑名市	85	14.3
海津市	10	1.7
養老町	22	3.7
神戸町	7	1.2
池田町	16	2.7

選択肢	回答数	割合 (%)
揖斐川町	15	2.5
その他岐阜県	10	1.7
その他三重県	7	1.2
愛知県	12	2.0
その他	2	0.3
無回答	51	8.6
合計	596	100.0



その他の記述事項	回答数
静岡	1
本巣	1
その他岐阜県の記述事項	回答数
岐阜	5
本巣	3
烏江	1
その他三重県の記述事項	回答数
下深谷	3
桑名	1
播磨	1
美濃松山	1
愛知県の記述事項	回答数
名古屋	9
一宮	1

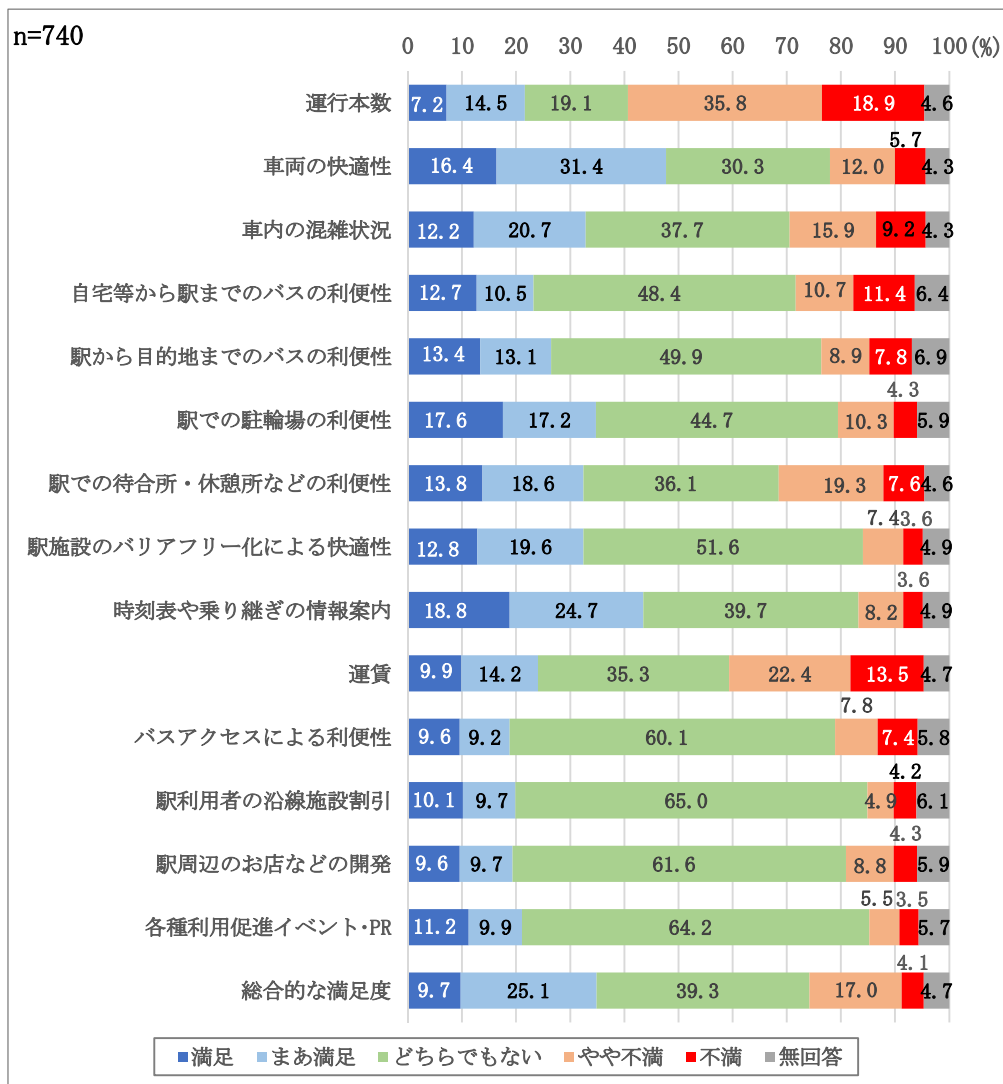
2-4 養老線のサービスに対する現状の満足度と今後の重要度について

(1) 現状の満足度 (問13)

養老線を通学や休みの日に利用されている方にお聞きします。あなたが感じている養老線のサービスについて、現状の満足度と、今後の利用や運行を維持するうえでの重要度の程度をおしえてください。
項目別に満足度と重要度にそれぞれ1つに○をつけてください

現状の満足度で満足している(「満足」「まあ満足」)項目について、「車両の快適性」と答えた人が47.8%と最も多く、次いで「時刻表や乗り継ぎの情報案内」(43.5%)、「駅での駐輪場の利便性」(34.8%)となっています。

また、不満と思う(「不満」「やや不満」)項目について、「運行本数」と答えた人が54.7%と最も多く、次いで「運賃」(35.9%)、「駅での待合所・休憩所などの利便性」(26.9%)となっています。

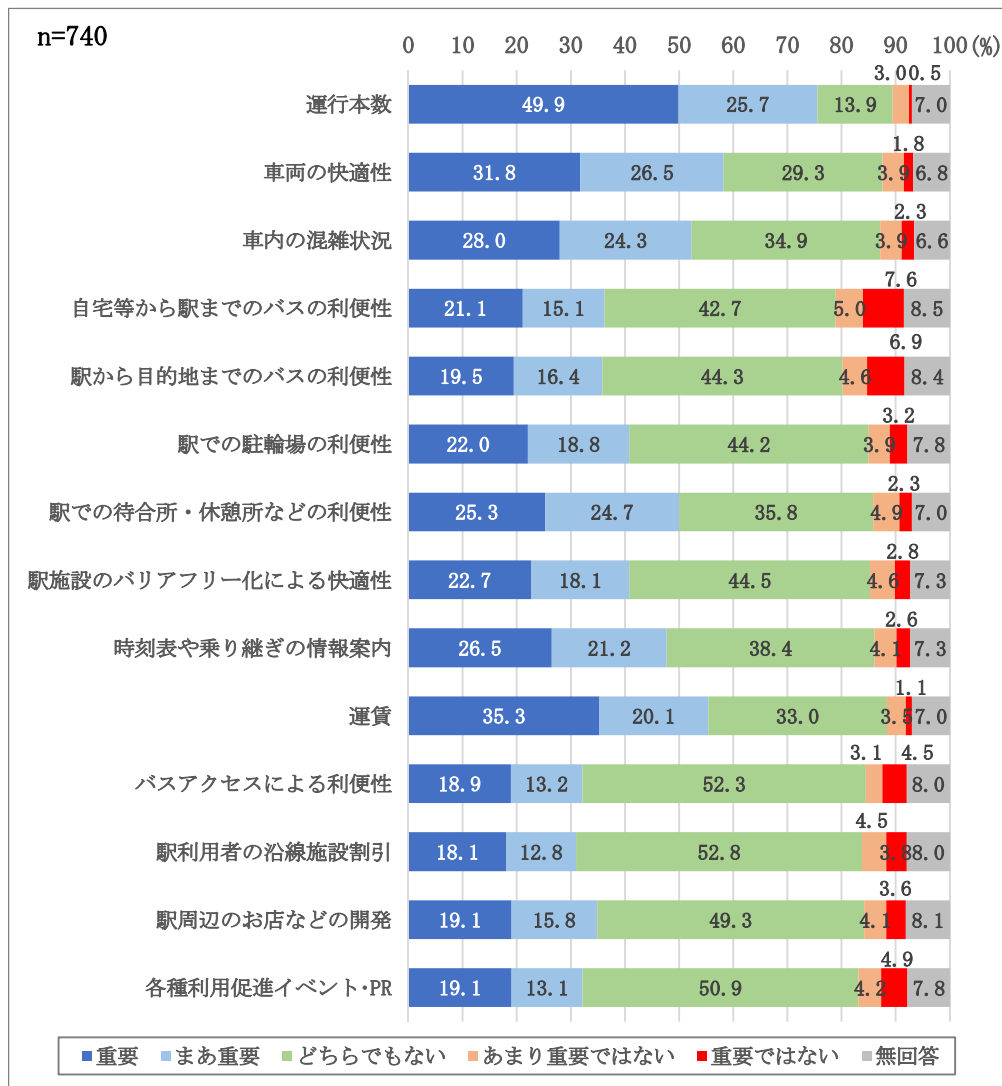


(2) 今後の重要度 (問13)

養老線を通学や休みの日に利用されている方にお聞きします。あなたが感じている養老線のサービスについて、現状の満足度と、今後の利用や運行を維持するうえでの重要度の程度をおしえてください。

項目別に満足度と重要度にそれぞれ1つに○をつけてください

今後の重要度で重要と思う(「重要」「まあ重要」)項目について、「運行本数」と答えた人が75.6%と最も多く、次いで「車両の快適性」(58.3%)、「運賃」(55.4%)となっています。



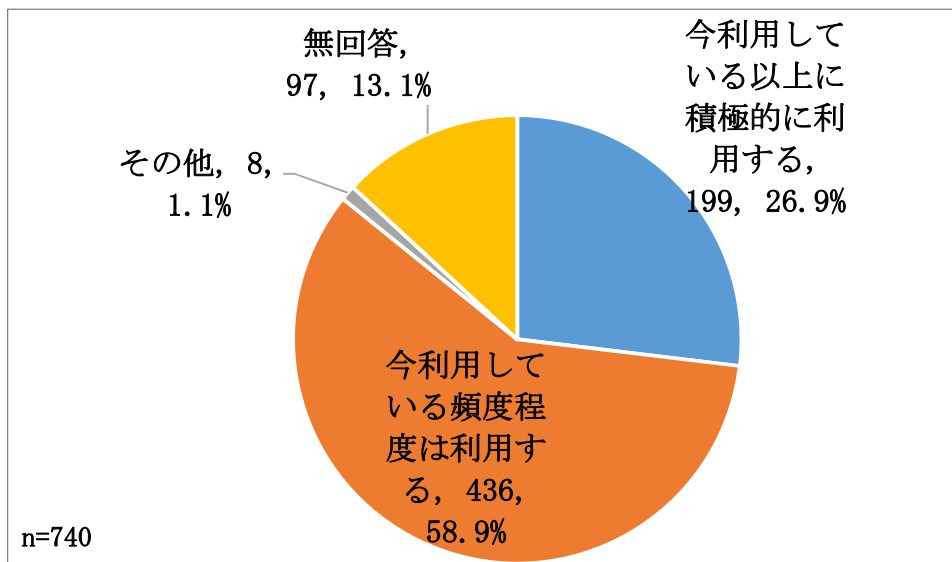
(3) サービス改善や利用環境の整備後の養老線の利用変化（問14）

養老線を通学や休みの日に利用されている方にお聞きします。

問13で掲げる養老線のサービス改善や利用環境の整備が行われた場合、あなたの養老線の利用に変化は生じますか。該当する番号1つに○をつけてください

「養老線のサービス改善や利用環境の整備が行われた場合、養老線の利用に変化は生じるか」についてたずねたところ、「今利用している頻度程度は利用する」と答えた人が58.9%と最も多く、次いで「今利用している以上に積極的に利用する」（26.9%）、「その他」（1.1%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
今利用している以上に積極的に利用する	199	26.9
今利用している頻度程度は利用する	436	58.9
その他	8	1.1
無回答	97	13.1
合計	740	100.0



その他の記述事項	回答数
分からない	3
利用しない	2
今後は利用しない	2
利用するときにあったら利用する	2
変化なし	2
今のままで十分	1

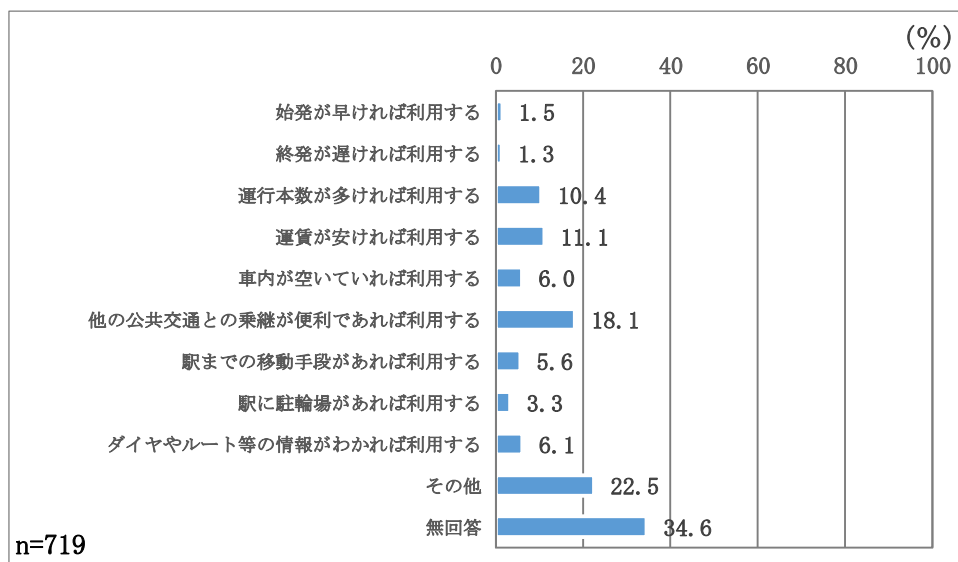
(4) 養老線を利用するための条件（問15）

養老線を通学や休みの日に利用されていない方にお聞きします。
 あなたが養老線を利用するための条件を教えてください。
 該当する番号全てに○をつけてください

「通学や休みの日に利用されていない方が、養老線を利用するための条件」についてたずねたところ、その他を除くと、「他の公共交通との乗継が便利であれば利用する」と答えた人が18.1%と最も多く、次いで「運賃が安ければ利用する」（11.1%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
始発が早ければ利用する	11	1.5
終発が遅ければ利用する	9	1.3
運行本数が多ければ利用する	75	10.4
運賃が安ければ利用する	80	11.1
車内が空いていれば利用する	43	6.0
他の公共交通との乗継が便利であれば利用する	130	18.1

選択肢	回答数	割合 (%)
駅までの移動手段があれば利用する	40	5.6
駅に駐輪場があれば利用する	24	3.3
ダイヤやルート等の情報がわかれば利用する	44	6.1
その他	162	22.5
無回答	249	34.6



問15で「始発が早ければ利用する」と答えた人の始発を利用したい時間と駅

選択肢		回答数
揖斐駅	4:00 頃	1
	4:30 頃	1
	7:00 頃	1
	7:37 頃	1
北神戸駅	6:15 頃	1

選択肢		回答数
大垣駅	3:00 頃	1
	5:00 頃	1
	6:30 頃	1
	7:15 頃	1
美濃松山駅	6:30 頃	1
桑名駅	7:49 頃	1
無回答		6
合計		17

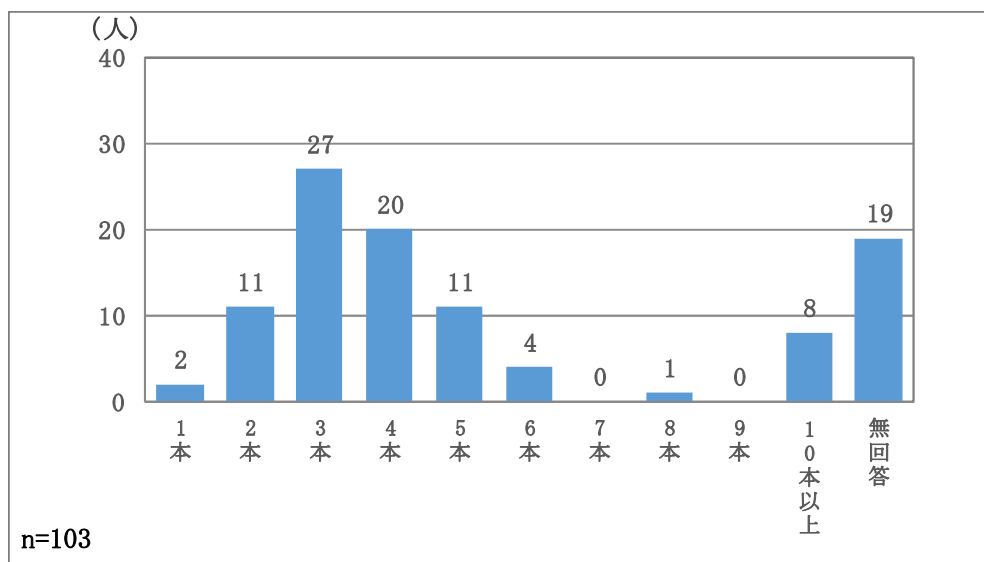
問15で「終発が遅ければ利用する」と答えた人の終発を利用したい時間と駅

選択肢		回答数
揖斐駅	7:57 頃	1
大垣駅	0:00 頃	1
	3:00 頃	1
	11:00 頃	2
	11:30 頃	1
	12:30 頃	1

選択肢		回答数
大外羽駅	7:22 頃	1
烏江駅	8:00 頃	1
	17:39 頃	1
無回答		4
合計		14

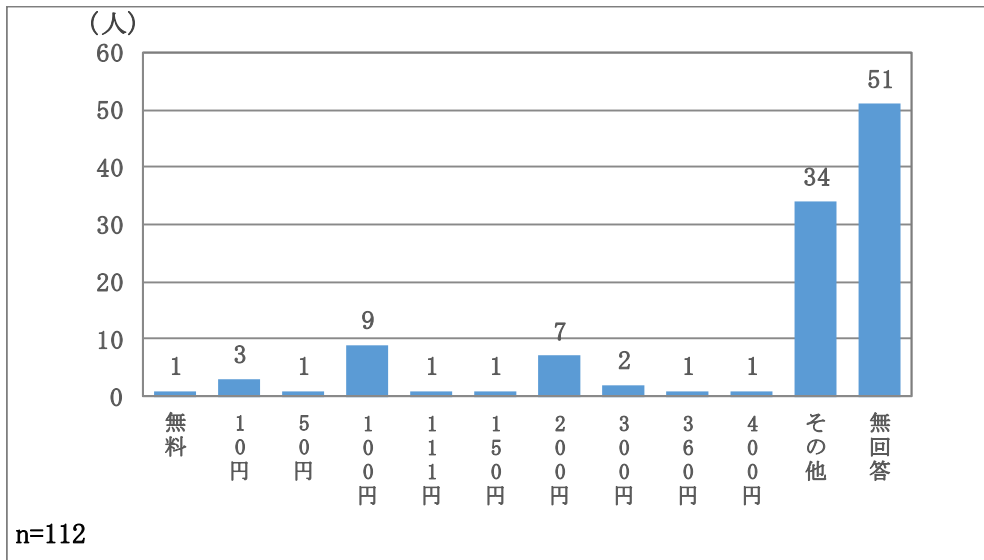
問15で「運行本数が多ければ利用する」と答えた人の1時間の運行本数

選択肢	回答数	選択肢	回答数
1本	2	7本	0
2本	11	8本	1
3本	27	9本	0
4本	20	10本以上	8
5本	11	無回答	19
6本	4	合計	103



問15で「運賃が安ければ利用する」と答えた人の具体的な金額

選択肢	回答数	選択肢	回答数
無料	1	200 円	7
10 円	3	300 円	2
50 円	1	360 円	1
100 円	9	400 円	1
111 円	1	その他	34
150 円	1	無回答	51
		合計	112



<p>その他の 記述事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安くしてほしい ・ 半額 ・ 20円くらい安く ・ 50円安く ・ 100円下げる ・ 200～300円 ・ 130円往復 ・ 往復500円 ・ 往復500円以内 ・ もっとやすくして。1区間50円 ・ 一駅で100円程度 ・ 1駅120円 ・ 全駅100円 ・ 2万以下でもっと値下げ ・ 大垣～揖斐まで無料 ナがスパ行くとき無料 ・ 大垣から垂井100円 ・ 180円約半額（多度まで） ・ 揖斐→大垣まで300円以下 ・ 大垣まで550円 ・ たるみよりも安い。 ・ JRより安い ・ JRくらい ・ 北大垣～北神戸で310円は高い ・ 石津→大垣570円は高い ・ 大垣～桑名が高いと思う ・ 桑名までが高い ・ 1駅行くだけなのに高い ・ 一律同じ値段にする。 ・ 町民、市民に割り引き
----------------------	--

問15で「駅までの移動手段があれば利用する」と答えた人の具体的な移動手段

選択肢	回答数
バス	8
無料バス	2
車やバス	1
自転車	2
徒歩、自転車	1
自転車でも 10 分以内	1

選択肢	回答数
家の近くに駅があれば利用する	4
駅までのバスの本数が少ない	3
駅までの公共交通機関がない (バスなどが無い)	1
遠出するとき	1
無料駐車場 有料なら大垣へ	1
無回答	20
合計	45

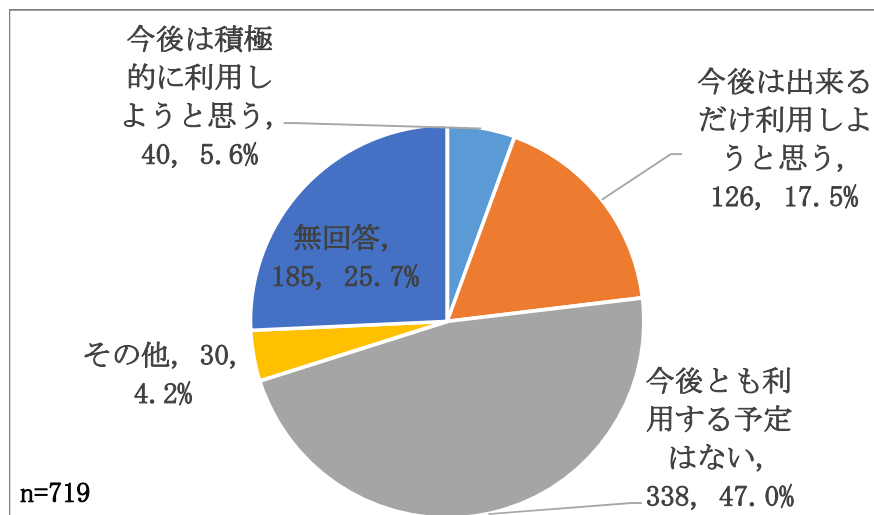
(5) 養老線を利用するための条件（問16）

養老線を通学や休みの日に利用されていない方にお聞きします。

問15で選んだ内容が改善された場合、通学や休みの日に養老線を利用しようと思いませんか。該当する番号1つに○をつけてください

「通学や休みの日に利用されていない方が、養老線のサービス改善や利用環境の整備が行われた場合、養老線の利用に変化は生じるか」についてたずねたところ、「今後とも利用する予定はない」と答えた人が47.0%と最も多く、次いで「今後は出来るだけ利用しようと思う」（17.5%）、「今後は積極的に利用しようと思う」（5.6%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
今後は積極的に利用しようと思う	40	5.6
今後は出来るだけ利用しようと思う	126	17.5
今後とも利用する予定はない	338	47.0
その他	30	4.2
無回答	185	25.7
合計	719	100.0



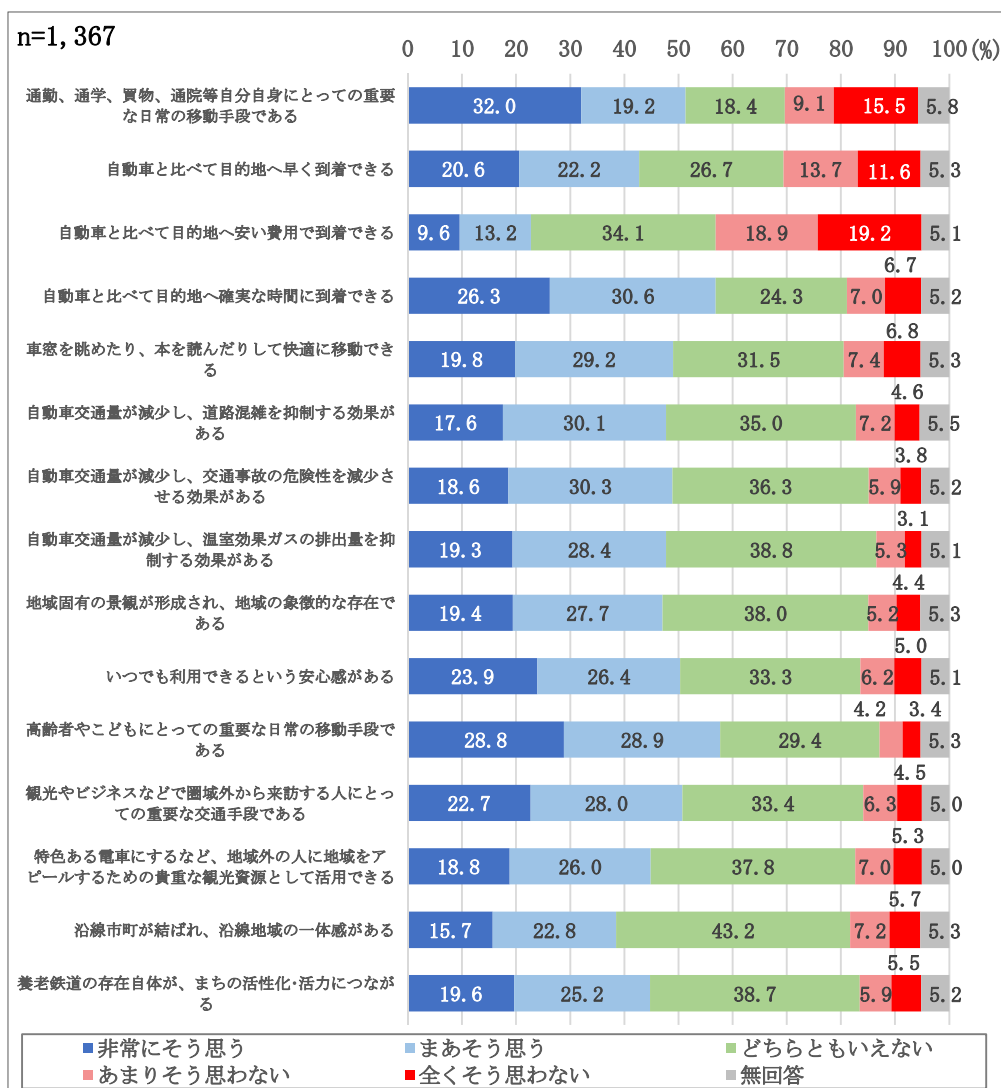
その他の記述事項	回答数
通学には利用できないが休みの日は使う。	1
自転車が使えない時は利用する	1
年に数回しか利用しない	1
雨の日は利用する	1
改善されたなら利用する。	1
遊びに行くときに利用する	1
利用する本数にもよる	1
車を運転できなくなった場合は利用すると思う。	1
駅周辺に用事があれば利用しようと思う	1

2-5 養老線の社会的役割や効果について

(1) 養老線に期待する社会的役割や効果について（問17）

あなたが養老線に期待する社会的役割や効果について、項目別に5段階で評価して下さい。項目別に該当する番号1つに○をつけてください。

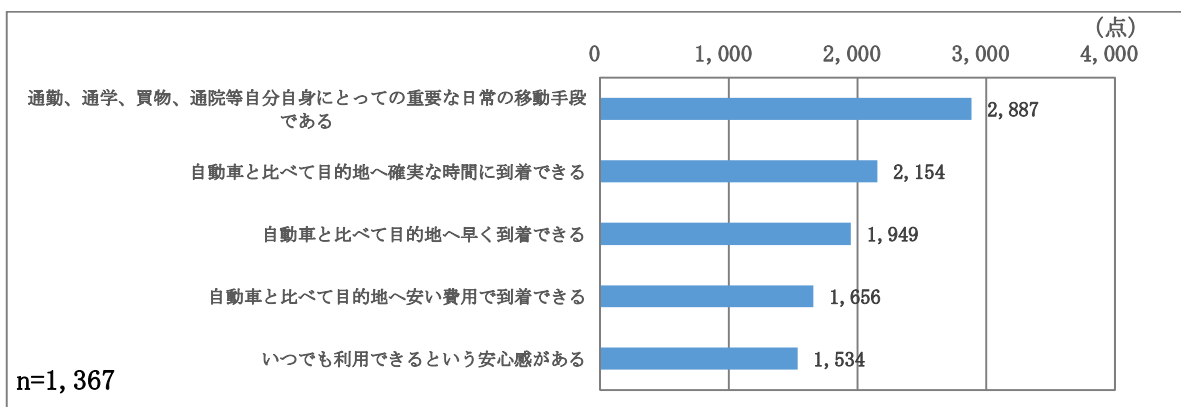
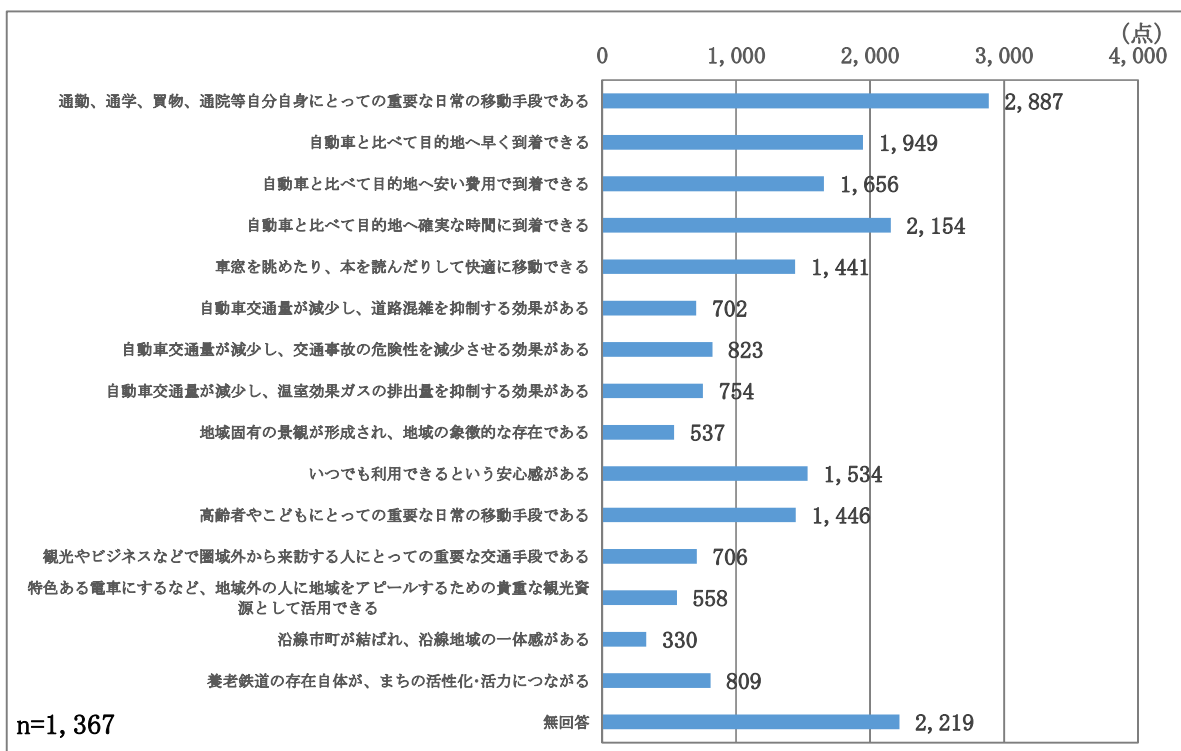
期待する（「非常にそう思う」「まあそう思う」）項目について、「高齢者や子どもにとっての重要な日常の移動手段である」と答えた人が57.7%と最も多く、次いで「自動車と比べて目的地へ確実な時間に到着できる」（56.9%）、「通勤、通学、買物、通院等自分自身にとっての重要な日常の移動手段である」（51.2%）となっています。



(2) 養老線に期待する社会的役割や効果について重要だと感じる項目（問18）

問17の①～⑮の項目について、あなたが重要だと感じる項目を上位5位までおしえてください

「養老線に期待する社会的役割や効果について重要だと感じる項目」についてたずねたところ、「通勤、通学、買物、通院等自分自身にとっての重要な日常の移動手段である」(2,887点)と答えた人が最も多く、次いで「自動車と比べて目的地へ確実な時間に到着できる」(2,154点)、「自動車と比べて目的地へ早く到着できる」(1,949点)となっています。



2-6 養老線沿線のバスサービスに対する現状の満足度と今後の重要度について

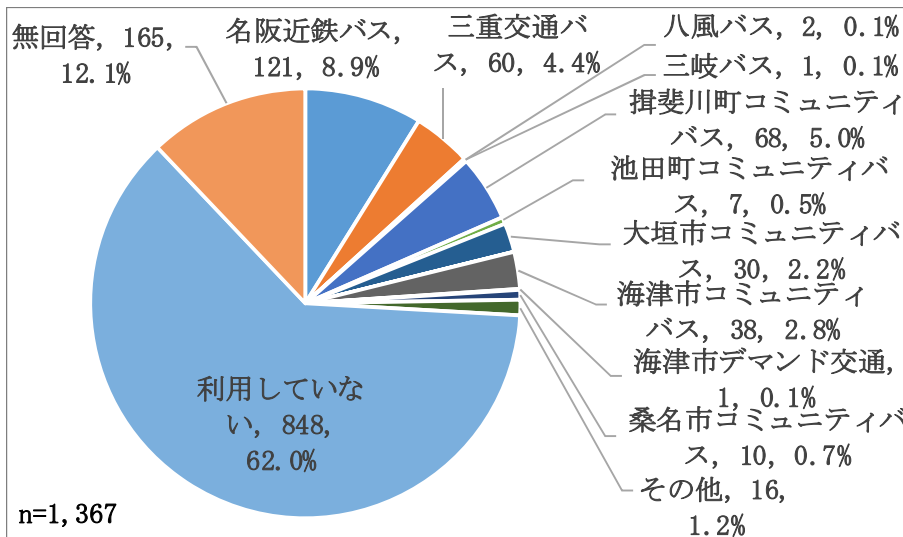
(1) 養老線とともに利用されている主なバス路線（問19）

あなたがこの1年間に利用した主なバス路線をおしえてください。該当する番号1つに○をつけてください

「この1年間に利用した主なバス路線」についてたずねたところ、「利用していない」（62.0%）と答えた人が最も多く、次いで「名阪近鉄バス」（8.9%）、「揖斐川町コミュニティバス」（5.0%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
名阪近鉄バス	121	8.9
三重交通バス	60	4.4
八風バス	2	0.1
三岐バス	1	0.1
揖斐川町コミュニティバス	68	5.0
池田町コミュニティバス	7	0.5
大垣市コミュニティバス	30	2.2

選択肢	回答数	割合 (%)
養老町コミュニティバス	0	0.0
海津市コミュニティバス	38	2.8
海津市デマンド交通	1	0.1
桑名市コミュニティバス	10	0.7
その他	16	1.2
利用していない	848	62.0
無回答	165	12.1
合計	1,367	100.0



その他の記述事項	回答数
岐阜バス	4
輪之内コミュニティバス	1
大野バス	1
穂積バス	1
コロナのバス	1
新潟市バス	1
樽見	1

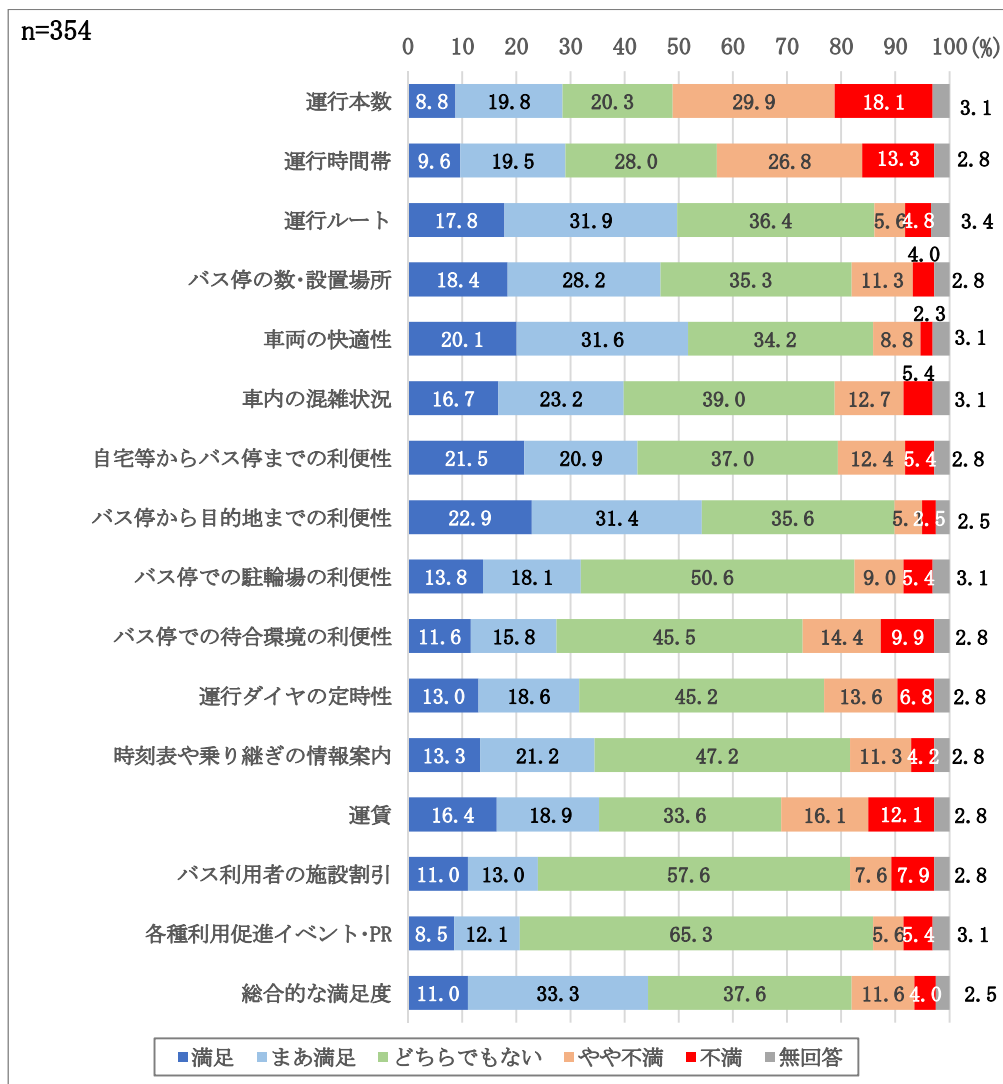
(2) 現状の満足度（問20）

問19であなたが利用したとされるバス路線について現状の満足度と、今後の利用や運行を維持するうえでの重要度の程度をおしえてください。

※項目別に満足度と重要度にそれぞれ1つに○をつけてください

現状の満足度で満足している（「満足」「まあ満足」）項目について、「バス停から目的地までの利便性」と答えた人が54.3%と最も多く、次いで「車両の快適性」（51.7%）、「運行ルート」（49.7%）となっています。

また、不満と思う（「不満」「やや不満」）項目について、「運行本数」と答えた人が48.0%と最も多く、次いで「運行時間帯」（40.1%）、「運賃」（28.2%）となっています。

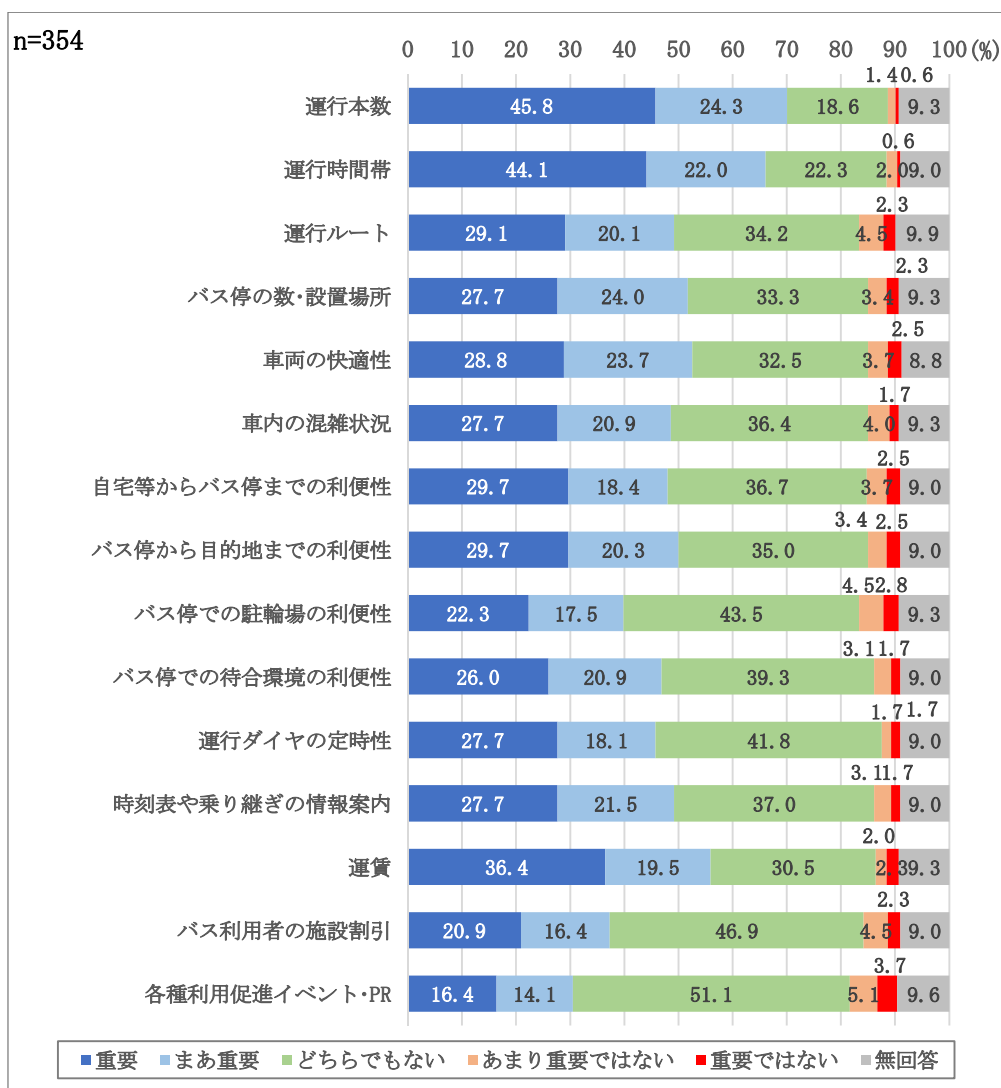


(3) 今後の重要度 (問20)

問19であなたが利用したとされるバス路線について現状の満足度と、今後の利用や運行を維持するうえでの重要度の程度をおしえてください。

※項目別に満足度と重要度にそれぞれ1つに○をつけてください

今後の重要度で重要と思う(「重要」「まあ重要」)項目について、「運行本数」と答えた人が70.1%と最も多く、次いで「運行時間帯」(66.1%)、「運賃」(55.9%)となっています。

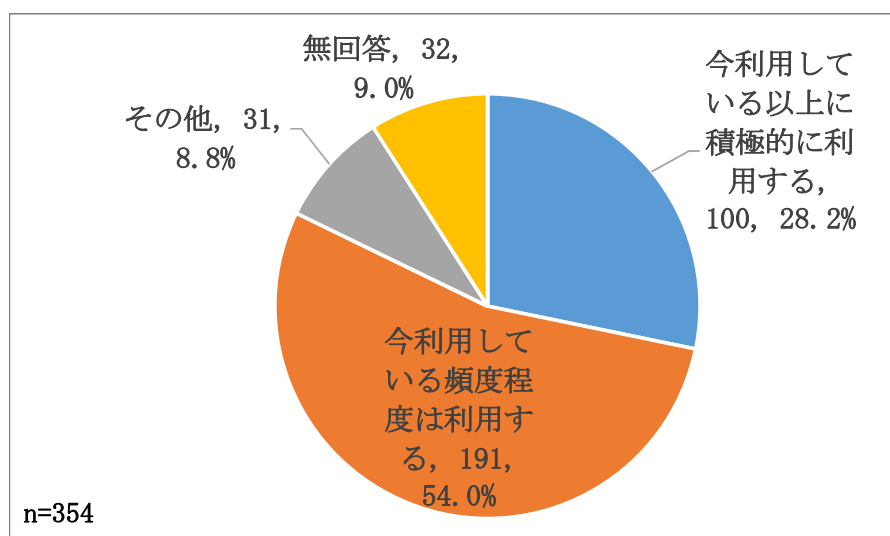


(4) サービス改善や利用環境の整備後の養老線の利用変化（問21）

問20で掲げる養老線沿線のバスサービス改善や利用環境の整備が行われた場合、あなたの養老線の利用に変化は生じますか、該当する番号1つに○をつけてください

「養老線沿線のバスサービス改善や利用環境の整備が行われた場合、養老線の利用に変化は生じるか」についてたずねたところ、「今利用している頻度程度は利用する」（54.0%）と答えた人が最も多く、次いで「今利用している以上に積極的に利用する」（28.2%）、「その他」（8.8%）となっています。

選択肢	回答数	割合 (%)
今利用している以上に積極的に利用する	100	28.2
今利用している頻度程度は利用する	191	54.0
その他	31	8.8
無回答	32	9.0
合計	354	100.0



その他の記述事項	回答数
利用しない	17
変化しない	8
分からない	7
目的さえあれば利用する。	3

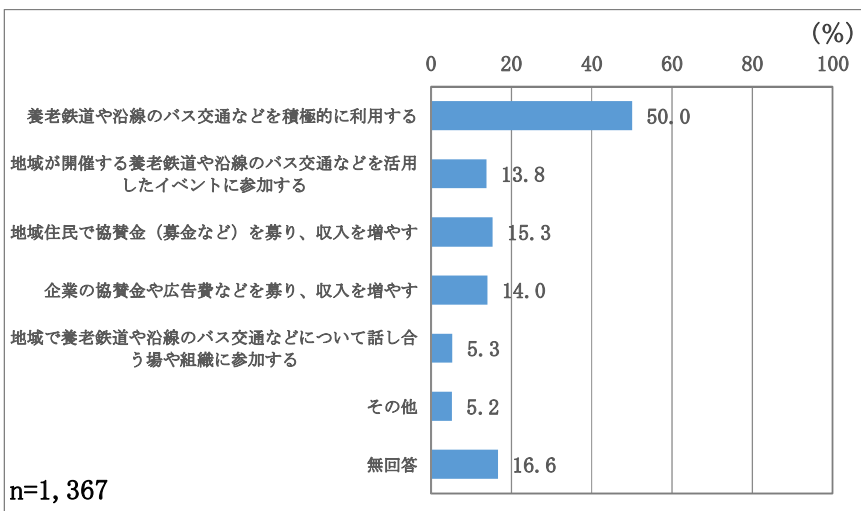
2-7 養老線及び沿線のバス交通などの維持に向けた取り組みについて

(1) 取り組んだり参加してもよいと思う取り組み（問22）

養老線や沿線のバス交通などを維持するために、あなたが取り組んだり、参加してもよいと思うものは何ですか。該当する番号全てに○をつけてください

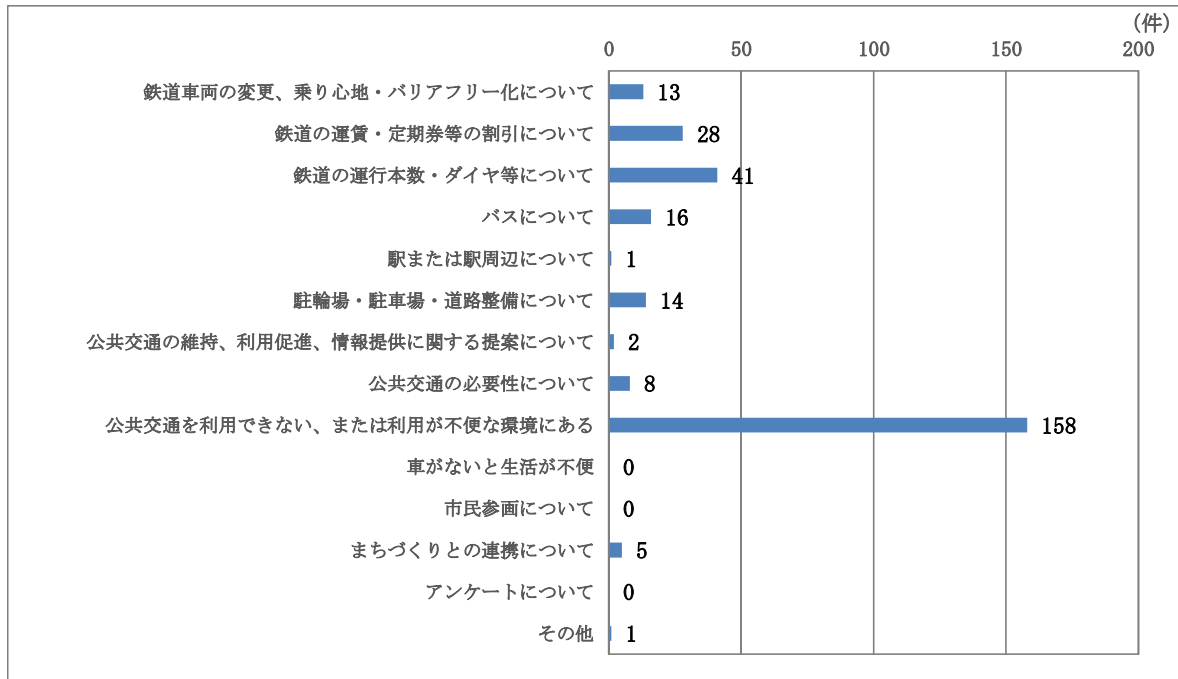
「養老線や沿線のバス交通などを維持するためにあなたが取り組んだり、参加してもよいと思うもの」についてたずねたところ、「養老鉄道や沿線のバス交通などを積極的に利用する」（50.0%）と答えた人が最も多く、次いで「地域住民で協賛金（募金など）を募り、収入を増やす」（15.3%）、「企業の協賛金や広告費などを募り、収入を増やす」（14.0%）となっています。

選択肢	回答数	割合（%）
養老鉄道や沿線のバス交通などを積極的に利用する	683	50.0
地域が開催する養老鉄道や沿線のバス交通などを活用したイベントに参加する	189	13.8
地域住民で協賛金（募金など）を募り、収入を増やす	209	15.3
企業の協賛金や広告費などを募り、収入を増やす	191	14.0
地域で養老鉄道や沿線のバス交通などについて話し合う場や組織に参加する	73	5.3
その他	71	5.2
無回答	227	16.6



その他の記述事項	回答数
PRする（SNSなどを通して）	1
アニメとのコラボ	1
バスや電車の乗り方を教えて欲しい。	1
国にお金をもらおう。	1
学生や付近の住民にアンケートをとる	1

2-8 養老線及び沿線のバス交通などの利便性を高めるアイデア



養老鉄道沿線高校の生徒向けアンケートのお願い

日頃から、養老鉄道養老線をご利用いただき、有難うございます。

養老鉄道は、沿線市町にお住まいの皆さまや沿線に立地する高校への通学利用など、多くの方にご利用いただいています。

しかし、少子化による生徒数の減少や自家用車への依存の高まりなどにより、養老鉄道の輸送人員は緩やかな下降が続いています。皆さんはこのような状況を知っていますか？

また、自動車を運転できない高齢者や子どもにとって、養老鉄道をはじめ沿線のバス交通など、公共交通の必要性は高まっており、その確保・維持に対して、国、県、沿線市町の予算から費用の一部を負担していることを知っていますか？

こうした中、平成29年中に、養老鉄道の施設管理を沿線市町で設立する法人が行うことになりましたが、今後も持続可能な公共交通機関として養老鉄道を維持していくためには、今まで以上に沿線市町で支えていく必要があります。

そこで、養老鉄道沿線に立地する高校に通学されている皆さんから、現在の通学の実態や今後の養老鉄道及び沿線公共交通の確保・維持に向けた取り組みなど、公共交通のより良い利用環境を創出する上で必要となる基礎指標を把握することを目的とし、アンケートを実施させていただくこととしました。

是非アンケートにご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

平成28年9月

養老線地域公共交通再生協議会
養老線沿線市町

<アンケート調査票ご記入に当たっての注意事項>

1. ご回答は、設問ごとに該当する番号に○をつけるか、必要事項をご記入ください。
2. ご回答いただいた調査票は、**9月30日(金)までに**担任の先生へご提出ください。
3. ご回答いただいた結果は、統計的に処理し、本調査の目的以外には使用しません。

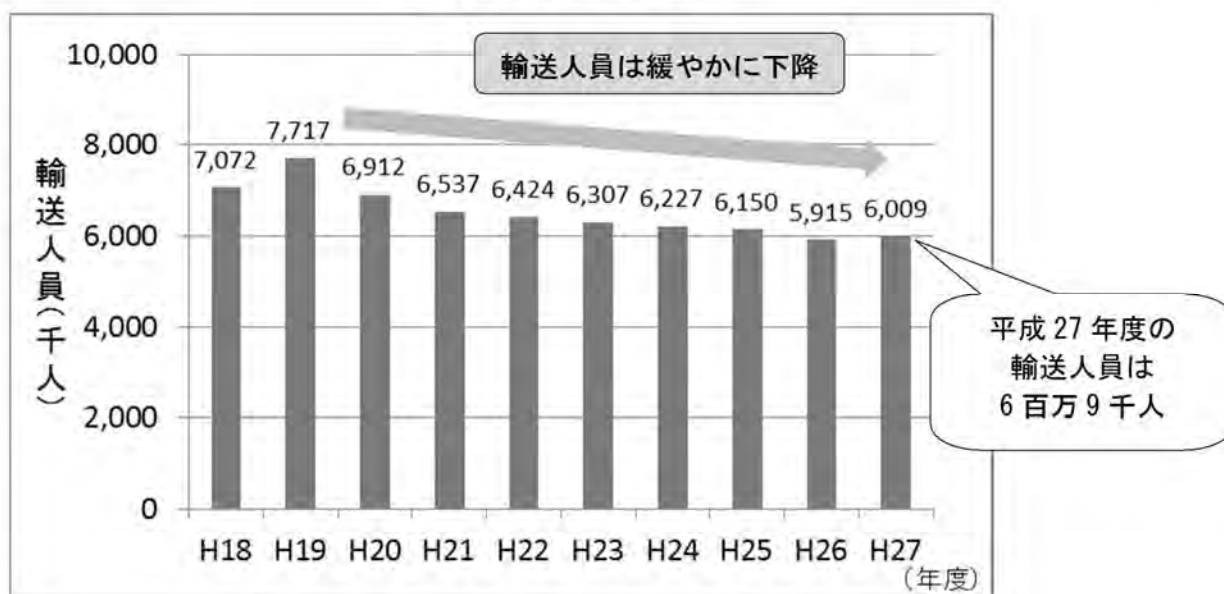
〔アンケートに関するお問い合わせ〕

大垣市	生活環境部	生活安全課	TEL: 0584-47-7386 (直通)
桑名市	都市整備部	都市整備課	TEL: 0594-24-1425 (直通)
海津市	市民環境部	市民活動推進課	TEL: 0584-53-3194 (直通)
養老町	産業建設部	建設課	TEL: 0584-32-5081 (直通)
神戸町	民生部	住民環境課	TEL: 0584-27-3111 (代表)
揖斐川町	企画部	政策広報課	TEL: 0585-22-2111 (代表)
池田町	総務部	企画課	TEL: 0585-45-3111 (代表)

＜養老鉄道養老線の利用状況について＞

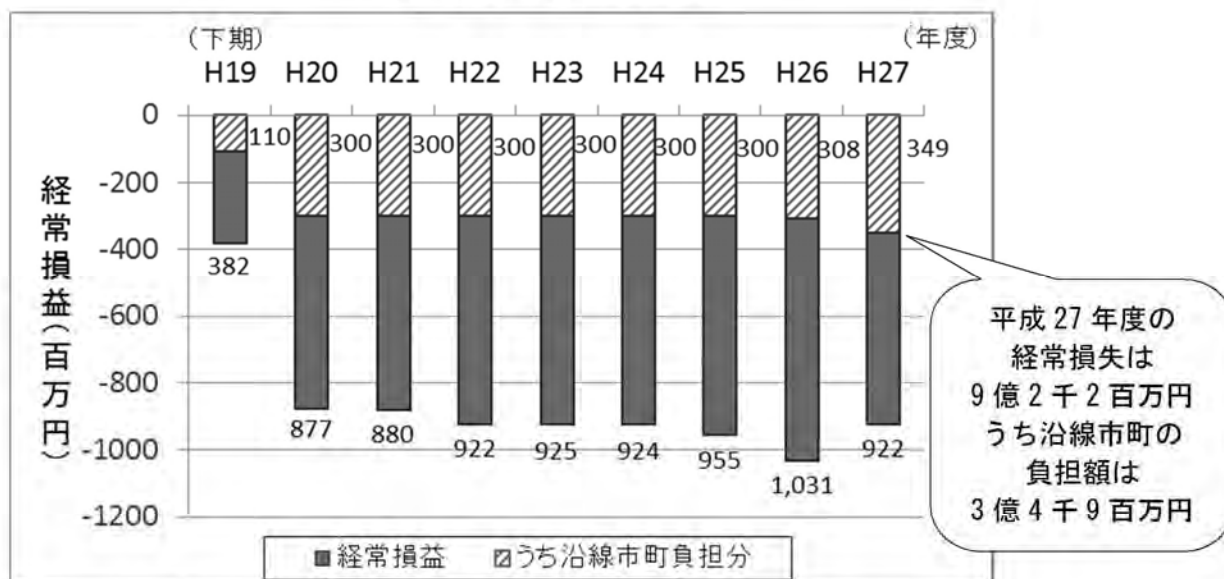
養老鉄道の輸送人員は平成 19 年度に近畿日本鉄道株式会社から養老鉄道株式会社へ運営が移行されて以降、緩やかな下降が続き、平成 27 年度は 6 百万 9 千人と、輸送人員全体で 1 割以上減少（開業当時比）しています。その一方で、開業以降、経常損益は赤字で推移し、平成 27 年度の経常損失は 9 億 2 千 2 百万円で、そのうち沿線市町の負担額は 3 億 4 千 9 百万円でした。

図 養老鉄道の輸送人員



資料：養老鉄道

図 養老鉄道の経常損益



資料：養老鉄道

養老鉄道沿線高校の生徒向けアンケート調査票

■あなた自身のことについて

問1 あなた自身のことについて、お答えください。

① 性別（1つに〇）	1. 男性 2. 女性
② 学年（記入）	() 年生
③ 居住地（1つに〇）	1. 大垣市 ⇒町字名：() 2. 桑名市 ⇒町字名：() 3. 海津市 ⇒町字名：() 4. 養老町 ⇒町字名：() 5. 神戸町 ⇒町字名：() 6. 池田町 ⇒町字名：() 7. 揖斐川町 ⇒町字名：() 8. その他岐阜県内 ⇒()市町村 9. その他三重県内 ⇒()市町 10. 愛知県内 ⇒()市町村 11. その他 ⇒()市町村
④ 自家用車で送迎してもらう頻度（1つに〇）	1. 普段、家族等が送迎する自動車をよく利用している 2. 普段、家族等が送迎する自動車を時々利用している 3. 普段、自動車を利用することはあまりない

■通学の状況について

問2 通学の状況について、お答えください。

① 就学時間（記入）	開始： _____ 時 _____ 分 終了： _____ 時 _____ 分												
② 通学の所要時間（記入）	約 () 分												
③ 通学手段（普段利用しているもの全てに〇）	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 養老鉄道 →</td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 2px;">問3へお進みください。</td> </tr> <tr> <td>2. 養老鉄道以外の鉄道</td> <td>3. 路線バス</td> </tr> <tr> <td>4. コミュニティバス・デマンドバス</td> <td>5. スクールバス</td> </tr> <tr> <td>6. タクシー</td> <td>7. 自家用車（送迎）</td> </tr> <tr> <td>8. 原付・バイク</td> <td>9. 自転車</td> </tr> <tr> <td>10. 徒歩</td> <td>11. その他 ()</td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px; margin-left: 20px;">問9へお進みください。</div>	1. 養老鉄道 →	問3へお進みください。	2. 養老鉄道以外の鉄道	3. 路線バス	4. コミュニティバス・デマンドバス	5. スクールバス	6. タクシー	7. 自家用車（送迎）	8. 原付・バイク	9. 自転車	10. 徒歩	11. その他 ()
1. 養老鉄道 →	問3へお進みください。												
2. 養老鉄道以外の鉄道	3. 路線バス												
4. コミュニティバス・デマンドバス	5. スクールバス												
6. タクシー	7. 自家用車（送迎）												
8. 原付・バイク	9. 自転車												
10. 徒歩	11. その他 ()												

問3 問2③で「1」を選んだ方にお聞きします。あなたは通学で養老鉄道をどの程度利用していますか。該当する番号1つに〇をつけてください。

1. ほぼ毎日	2. 週に数日	3. 週に1日	4. 月に数日	5. 年に数日
---------	---------	---------	---------	---------

問4 問2③で「1」を選んだ方にお聞きします。通学での養老鉄道の利用区間を記入してください。

() 駅 ~ () 駅

問5 問2③で「1」を選んだ方にお聞きします。通学での養老鉄道の主な利用時間を記入してください。

行きは () 時 () 分 頃に乗車 帰りは () 時 () 分 頃に乗車

問6 問2③で「1」を選んだ方にお聞きします。通学でのご自宅から養老鉄道の乗車駅までの移動手段について、該当する番号1つに○をつけてください。

1. 路線バス 2. コミュニティバス・デマンドバス 3. 送迎バス
4. タクシー 5. 自家用車 (送迎) 6. 原付・バイク
7. 自転車 8. 徒歩 9. その他 ()

問7 問2③で「1」を選んだ方にお聞きします。養老鉄道の定期券を所有していますか。該当する番号1つに○をつけてください。

1. 通学定期を所有している 2. 定期券は所有していない

問8 問2③で「1」を選んだ方にお聞きします。もし通学に養老鉄道が利用できない場合、どのような移動手段で通学しますか。該当する番号1つに○をつけ、必要事項を記入してください。

1. 養老鉄道以外の鉄道 2. 路線バス 3. コミュニティバス・デマンドバス
4. スクールバス 5. タクシー 6. 自家用車 (送迎) 7. 原付・バイク
8. 自転車 9. 徒歩 10. その他 ()
11. 通学が困難になる

問9 問2③で「2~11」を選んだ方にお聞きします。通学で養老鉄道の利用は可能ですか。該当する番号1つに○をつけ、必要事項を記入してください。

1. 通学経路上にあるため、利用は可能である
2. 通学経路上にあるが、利用は困難である
3. 通学経路上にないため、利用は困難である
4. その他 ()

■学校が休みの日の養老鉄道の利用について

問10 学校が休みの日に養老鉄道をどの程度利用していますか。該当する番号1つに○をつけてください。

1. 休みの日はいつも利用する
2. 休みの日うち、月に数日程度は利用する
3. 休みの日うち、年に数日程度は利用する
4. 休日はほとんど利用しない

問11へお進みください。
問13へお進みください。

問 11 問 10 で「1～3」を選んだ方にお聞きします。休みの日に養老鉄道を利用する主な目的を教えてください。該当する番号 1 つに○をつけてください。

1. 通学（講習や補習）	2. 通学（部活動や委員会活動）	3. 通学（学習塾や予備校）
4. 通院	5. 買物	6. 飲食・娯楽
7. 親戚・友人訪問	8. 習い事・趣味	9. その他（_____）

問 12 問 10 で「1～3」を選んだ方にお聞きします。休みの日に養老鉄道を利用して主にどこへ行きますか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

1. 大垣市	2. 桑名市	3. 海津市	4. 養老町
5. 神戸町	6. 池田町	7. 揖斐川町	
8. その他岐阜県（_____）市町村	9. その他三重県（_____）市町		
10. 愛知県（_____）市町村	11. その他（_____）市町村		

■養老鉄道のサービスに対する現状の満足度と今後の重要度について

問 13 養老鉄道を通学や休みの日に利用されている方にお聞きします。あなたが感じている養老鉄道のサービス項目別の現状の満足度と、今後の利用や運行を維持するうえでの重要度の程度をおしえてください。養老鉄道を利用していない方は問 15 へお進みください。
※項目別に満足度と重要度にそれぞれ 1 つに○をつけてください。

	現状の満足度					今後の重要度				
	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	まあ重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない
	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
記入例：運行本数	5	4	3	②	1	⑤	4	3	2	1
①運行本数	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②車両の快適性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③車内の混雑状況	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④自宅等から駅までのバスの利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤駅から目的地までのバスの利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥駅での駐輪場の利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑦駅での待合所・休憩所などの利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑧駅施設のバリアフリー化による快適性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑨時刻表や乗り継ぎの情報案内	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑩運賃	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑪バスの利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑫駅利用者の沿線施設割引	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑬店舗や住宅などの沿線開発	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑭各種イベント・PR	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑮総合的な満足度	5	4	3	2	1					

問 14 養老鉄道を通学や休みの日に利用されている方にお聞きします。問 13 で掲げる養老鉄道のサービス改善や利用環境の整備が行われた場合、あなたの養老鉄道の利用に変化は生じますか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

1. 今利用している以上に積極的に利用する
2. 今利用している頻度程度は利用する
3. その他 (_____)

⇒問 14 を回答いただいた方は問 17 へお進みください。

問 15 養老鉄道を通学や休みの日に利用されていない方にお聞きします。あなたが養老鉄道を利用するための条件を教えてください。該当する番号全てに○をつけ、必要事項を記入してください。

1. 始発が早ければ利用する ⇒ (_____ : _____ 頃に _____ 駅発)
2. 終発が遅ければ利用する ⇒ (_____ : _____ 頃に _____ 駅発)
3. 運行本数が多ければ利用する ⇒ (1 時間に _____ 本程度)
4. 運賃が安ければ利用する ⇒ (具体的に _____)
5. 車内が空いていれば利用する
6. 他の公共交通との乗継が便利であれば利用する
7. 駅までの移動手段があれば利用する ⇒ (具体的に _____)
8. 駅に駐輪場があれば利用する
9. ダイヤやルート等の情報がわかれば利用する
10. その他 (_____)

問 16 養老鉄道を通学や休みの日に利用されていない方にお聞きします。問 15 で選んだ内容が改善された場合、通学や休みの日に養老鉄道を利用しようと思いますか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

1. 今後は積極的に利用しようと思う
2. 今後は出来るだけ利用しようと思う
3. 今後とも利用する予定はない
4. その他 (_____)

■養老鉄道の社会的役割や効果についておたずねします。

問 17 あなたが養老鉄道に期待する社会的役割や効果について、項目別に5段階で評価して下さい。項目別に該当する番号1つに○をつけてください。

	非常に そう思う	まあ そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	全く そう 思わない
記入例：②自動車と比べて目的地へ早く到着できる。	5	④	3	2	1
① 通勤、通学、買物、通院等自分自身にとっての重要な日常の移動手段である。	5	4	3	2	1
② 自動車と比べて目的地へ早く到着できる。	5	4	3	2	1
③ 自動車と比べて目的地へ安い費用で到着できる。	5	4	3	2	1
④ 自動車と比べて目的地へ確実な時間に到着できる。	5	4	3	2	1
⑤ 車窓を眺めたり、本を読んだりして快適に移動できる。	5	4	3	2	1
⑥ 自動車交通量が減少し、道路混雑を抑制する効果がある。	5	4	3	2	1
⑦ 自動車交通量が減少し、交通事故の危険性を減少させる効果がある。	5	4	3	2	1
⑧ 自動車交通量が減少し、温室効果ガスの排出量を抑制する効果がある。	5	4	3	2	1
⑨ 地域固有の景観が形成され、地域の象徴的な存在である。	5	4	3	2	1
⑩ いつでも利用できるという安心感がある。	5	4	3	2	1
⑪ 高齢者や子どもにとっての重要な日常の移動手段である。	5	4	3	2	1
⑫ 観光やビジネスなどで圏域外から来訪する人にとっての重要な交通手段である。	5	4	3	2	1
⑬ 特色ある電車にするなど、地域外の人に地域をアピールするための貴重な観光資源として活用できる。	5	4	3	2	1
⑭ 沿線市町が結ばれ、沿線地域の一体感がある。	5	4	3	2	1
⑮ 養老鉄道の存在自体が、まちの活性化・活力につながる。	5	4	3	2	1

問 18 問 17 の①～⑮の項目について、あなたが重要と感じる項目を上位5位までおしえてください。

1位	2位	3位	4位	5位
番	番	番	番	番

■養老鉄道沿線のバスサービスに対する現状の満足度と今後の重要度について

問 19 あなたがこの1年間に利用した主なバス路線名をおしえてください。該当する番号1つに○をつけてください。

1. 名阪近鉄バス	2. 三重交通バス	3. 八風バス
4. 三岐バス	5. 掛斐川町コミュニティバス	6. 池田町コミュニティバス
7. 大垣市コミュニティバス	8. 養老町オンデマンドバス	9. 海津市コミュニティバス
10. 海津市デマンド交通	11. 桑名市コミュニティバス	
12. その他 (_____)		
13. 利用していない	→ 問 22 へお進みください。	

問 20 問 19 であなたが利用したとされるバス路線について、現状の満足度と、今後の利用や運行を維持するうえでの重要度の程度をおしえてください。

※項目別に満足度と重要度にそれぞれ1つに○をつけてください。

	現状の満足度					今後の重要度				
	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	まあ重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない
	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
記入例：運行本数	5	4	3	②	1	⑤	4	3	2	1
①運行本数	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②運行時間帯	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③運行ルート	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④バス停の数・設置場所	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤車両の快適性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥車内の混雑状況	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑦自宅等からバス停までの利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑧バス停から目的地までの利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑨バス停での駐輪場の利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑩バス停での待合環境の利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑪運行ダイヤの定時性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑫時刻表や乗り継ぎの情報案内	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑬運賃	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑭バス利用者の施設割引	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑮各種利用促進イベント・PR	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑯総合的な満足度	5	4	3	2	1					

問 21 問 20 で掲げる養老鉄道沿線のバスサービス改善や利用環境の整備が行われた場合、あなたの養老鉄道の利用に変化は生じますか。該当する番号 1 つに○をつけてください。

1. 今利用している以上に積極的に利用する
2. 今利用している頻度程度は利用する
3. その他 (_____)

■養老鉄道及び沿線のバス交通などの維持に向けた取り組みについて

問 22 養老鉄道や沿線のバス交通などを維持するために、あなたが取り組んだり、参加してもよいと思うものは何ですか。該当する番号全てに○をつけてください。

1. 養老鉄道や沿線のバス交通などを積極的に利用する
2. 地域が開催する養老鉄道や沿線のバス交通などを活用したイベントに参加する
3. 地域住民で協賛金（募金など）を募り、収入を増やす
4. 企業の協賛金や広告費などを募り、収入を増やす
5. 地域で養老鉄道や沿線のバス交通などについて話し合う場や組織に参加する
6. その他 (_____)

■養老鉄道及び沿線のバス交通などに対する考えやアイデアについて

問 23 養老鉄道や沿線のバス交通にこんなサービスがあったら便利！ こんなイベントを行えば養老鉄道の利用が増える！ など、養老鉄道及び沿線のバス交通などの利便性を高めるアイデアを自由に記入してください。

<自由意見欄>（記入例）学生が主体となって養老鉄道の観光イベントを企画する。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。このアンケート調査票は 9 月 30 日(金)までに担任の先生へ提出してください。

養老線の沿線高等学校等の生徒アンケート調査報告書

平成28年12月

発行・編集 養老線地域公共交通再生協議会